



2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年12月15日

上場会社名 DAIWA CYCLE 株式会社 上場取引所 東
コード番号 5888 URL <https://www.daiwa-cycle.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 涌本 宜央
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 齋藤 勇治 TEL 06 (6380) 3338
四半期報告書提出予定日 2023年12月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第3四半期の業績（2023年2月1日～2023年10月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	11,805	—	725	—	737	—	456	—
2023年1月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	228.12	—
2023年1月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は2023年1月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年1月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年1月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 2024年1月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は当第3四半期累計期間においては非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	6,162	3,630	3,630	3,215	58.9
2023年1月期	5,517	3,215	3,215	—	58.3

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 3,630百万円 2023年1月期 3,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	2,070.00	2,070.00
2024年1月期	—	0.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	49.00	49.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 当社は、2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2023年1月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年1月期（予想）につきましては、当該株式分割後の数値を記載しております。
3. 2024年1月期（予想）の期末配当金49円には、東京証券取引所グロース市場上場記念配当12円が含まれております。

3. 2024年1月期の業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,862	13.5	749	33.4	756	24.0	493	19.2	230.67

- （注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2024年1月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期3Q	2,000,000株	2023年1月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	－株	2023年1月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期3Q	2,000,000株	2023年1月期3Q	－株

- （注） 1. 当社は2023年1月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年1月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。
 2. 当社は、2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(収益認識関係)	5
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により経済活動の正常化が進む中で、円安進行によるインバウンド需要の回復等により景気は緩やかな回復傾向がみられたものの、世界的なエネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

自転車業界では、相次ぐ諸物価の上昇や原材料の高騰及び円安に伴い商品の販売価格が上昇したことにより、消費者の低価格志向が高まった結果、自転車の買い替え需要が減少するとともに修理需要が増加しました。一方で、2023年4月のヘルメット着用の努力義務化に伴い一部の地方自治体がヘルメットの購入に対する支援策を開始したことが追い風となり、ヘルメットの需要は引き続き好調に推移しております。

このような状況のもと、当社におきましては地方自治体による地域経済活性化策を追い風に、接客の強化と販売促進を行った結果、プライベートブランドを含む電動アシスト車やスポーツ車などの高単価商品の販売が好調に推移しました。また、高まる修理・メンテナンス需要に応えるための人材育成に注力しました。さらに、当社のプロモーション並びにECの利便性を生かした店舗受取サービスを積極的に推進するため、コーポレートサイトのリニューアルを行いました。

出店の状況につきましては、関東5店舗、関西10店舗の出店を行いました。2023年10月には、イオンモール初出店となる「イオンモールKYOTO店(ダイワサイクルSTYLE店舗)」を出店し、京都エリアにおける当社の更なる認知度上昇に努めました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は11,805,481千円、営業利益は725,703千円、経常利益は737,318千円、四半期純利益は456,244千円となりました。

なお、当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ645,075千円増加し、6,162,219千円となりました。

流動資産は4,049,693千円となり、前事業年度末に比べ401,561千円増加いたしました。これは主に未着商品が79,261千円減少したものの、現金及び預金が191,143千円、売掛金が180,643千円、商品が95,939千円増加したことによるものです。

固定資産は2,112,526千円となり、前事業年度末に比べ243,513千円増加いたしました。これは無形固定資産が6,140千円減少したものの、有形固定資産が175,489千円、投資その他の資産が74,165千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ230,230千円増加し、2,531,900千円となりました。

流動負債は2,463,818千円となり、前事業年度末に比べ222,652千円増加いたしました。これは主に買掛金が119,851千円、賞与引当金が67,352千円減少したものの、短期借入金が300,000千円、未払法人税等が21,918千円、未払消費税等が74,832千円、契約負債が61,650千円増加したことによるものです。

固定負債は68,081千円となり、前事業年度末に比べ7,578千円増加いたしました。これは退職給付引当金が7,578千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ414,844千円増加し、3,630,319千円となりました。これは四半期純利益の計上による増加456,244千円、剰余金の配当による減少41,400千円によるものです。

この結果、自己資本比率は58.9%（前事業年度末は58.3%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の業績予想につきましては、2023年11月8日に「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	501,928	693,072
売掛金	308,619	489,262
商品	2,508,367	2,604,306
未着商品	118,417	39,155
貯蔵品	5,738	6,456
その他	205,060	217,439
流動資産合計	3,648,132	4,049,693
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	580,423	728,561
構築物（純額）	43,144	65,784
工具、器具及び備品（純額）	88,035	92,746
有形固定資産合計	711,602	887,091
無形固定資産	87,088	80,947
投資その他の資産		
差入保証金	516,328	581,430
建設協力金	262,680	325,816
その他	291,311	237,239
投資その他の資産合計	1,070,320	1,144,486
固定資産合計	1,869,012	2,112,526
資産合計	5,517,144	6,162,219
負債の部		
流動負債		
買掛金	792,961	673,109
短期借入金	—	300,000
未払法人税等	166,173	188,091
未払消費税等	77,397	152,230
契約負債	608,906	670,556
賞与引当金	149,551	82,198
その他	446,175	397,632
流動負債合計	2,241,165	2,463,818
固定負債		
退職給付引当金	54,503	62,081
その他	6,000	6,000
固定負債合計	60,503	68,081
負債合計	2,301,669	2,531,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
利益剰余金	3,205,474	3,620,319
利益準備金	—	2,500
繰越利益剰余金	3,205,474	3,617,819
株主資本合計	3,215,474	3,630,319
純資産合計	3,215,474	3,630,319
負債純資産合計	5,517,144	6,162,219

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	11,805,481
売上原価	6,639,979
売上総利益	5,165,502
販売費及び一般管理費	4,439,798
営業利益	725,703
営業外収益	
受取利息及び配当金	1,703
為替差益	11,752
助成金収入	3,496
その他	5,119
営業外収益合計	22,072
営業外費用	
支払利息	246
デリバティブ評価損	2,546
株式交付費	4,778
上場関連費用	2,422
その他	464
営業外費用合計	10,457
経常利益	737,318
税引前四半期純利益	737,318
法人税、住民税及び事業税	223,396
法人税等調整額	57,676
法人税等合計	281,073
四半期純利益	456,244

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第3四半期累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

	品目別				
	自転車	パーツ	ロイヤリティ	その他	合計
一時点で移転される財又はサービス	8,728,632	1,873,274	—	883,591	11,485,498
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	13,500	306,482	319,982
顧客との契約から生じる収益	8,728,632	1,873,274	13,500	1,190,073	11,805,481
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,728,632	1,873,274	13,500	1,190,073	11,805,481

(注) 1. 当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。

(重要な後発事象)

(公募による新株式の発行)

当社は、2023年11月8日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2023年10月5日及び2023年10月20日開催の取締役会に基づき、下記の通り公募による新株式発行を実施し、2023年11月7日に払込が完了いたしました。

(1) 募集方法

一般募集（ブックビルディング方式による募集）

(2) 募集株式の種類及び数

普通株式 600,000株

(3) 発行価格

1株につき1,610円

(4) 引受価額

1株につき1,481.20円

(5) 払込金額

1株につき1,300.50円

(6) 資本組入額

1株につき740.60円

(7) 発行価格の総額

966,000千円

(8) 増加した資本金及び資本準備金に関する事項

増加した資本金の額 444,360千円

増加した資本準備金の額 444,360千円

(9) 引受価額の総額

888,720千円

(10) 払込期日

2023年11月7日

(11) 資金の用途

新規店舗出店のための設備投資費用として充当する予定であります。

(第三者割当増資による新株式の発行)

当社は、2023年10月5日及び2023年10月20日開催の取締役会に基づき、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連し、同社を割当先とする第三者割当増資による新株発行を実施し、2023年12月4日に払込が完了しております。新株式発行の概要は以下の通りです。

(1) 募集株式の種類及び数

普通株式 120,000株

(2) 割当価格

1株につき1,481.20円

(3) 払込金額

1株につき1,300.50円

(4) 資本組入額

1株につき740.60円

(5) 割当価格の総額

177,744千円

(6) 増加した資本金及び資本準備金に関する事項

増加した資本金の額 88,872千円

増加した資本準備金の額 88,872千円

(7) 払込期日

2023年12月4日

(8) 資金の用途

新規店舗出店のための設備投資費用として充当する予定であります。